HARLEM's monthly newspaper Volume.12 ISSUE.07

HARLEM

September 2000 09

SPIT'EM OUT! "It's absolutely RAW"

-This paper gives y'all hip hop headz the real words from the real scene...-

CONTENTS OF SEPTEMBER 2000

SPECIAL INTERVIEW "DJ HASEBE" page 01

EVENTS SCHEDULE - September to October 2000 page 02

RECOMMENDED EVENTS - Event Information page 03

EVENT REPORT page 04
- '00.08.02 CANDY ! Magic Birthday Special
- '00.08.08 Daddy's House Special DJ DooWop Japan Tour
- '00.08.16 Noisy Special TRIP

KEEP YO' EYEZ ON DJ MASTERKEY page 05

ROCK THE CITY page 06

INTERVIEW "DJ CASH MONEY"

THE SIGN OF PROOF - Takeshi Hasegawa

"H" PEOPLES - Snap Pics in Aug. 2000

DISCS FILE - Selected by HomeBass Records page 07

COLUMN
- 01. Minamidai
- 02. DJ Hiraguri
- 03. DJ Kaori (fro. N.Y.C.)

SYOGYO-MUJO-NO-HIBIKI-ARI - by Maki the Magic page 08

ITTO-RYOUDAN - by DJ Yukijirushi

MO' INFO

COMPLETE THE GUNTEZ RECORDS GUNCO-012

special Interview DJ HASEBE

MAXI SINGLE "MASTERMIND" をリリースし、アルバムに向けて始動開始のDJ HASEBE。クラブDJでありプロデューサーでもあり、ハードワーカーDJとして意欲的に「今を生きる」彼のナチュラルインタビュー。読んだらさっそくHONEY DIPへ出かけましょう！

●2枚目のNEW SINGLEを作ってみての手応えは？

（1枚目のシングル）TABOOの前に既にZEEBRA／MUMMY-Dとはやることが決まっていて、ファーストに持ってくるのはベタだから、じゃあZEEBRA／MUMMY-Dはセカンドに持ってこようと。

もうイケイケなすごいポップなものを作りたいなっていうのがあって、やっと作れたという感じかな。

●ポップな感じはフロアやラジオ向けですか？

うん。ラジオもそうだし、フロアもそうだし両方。HIP HOP的なポップ感の解釈の仕方ってあるじゃん、LL COOL Jだったりとか。日本の歌謡界が解釈するHIP HOPのポップ感じゃなくて、HIP HOPサイドが思うHIP HOPの最上級のポップ感みたいなものを作りたかった。

●思った通りの反応は返ってきてますか？

思った通りだね、今のところ。

●まるまる1曲のラップを作ってみた感想は？

ホント素直に作れた。今まで歌モノのプロダクションやってきた中で学んだ部分がすごく影響してて、コーラスに自分でラインつけてMASTERMINDにも入れたりとか、コーラスや歌のディレクションも自分で出来るようになったし、ラップと歌は自分一人で出来ちゃうというのが自分的な色だから。ラップの方が面白く歌の要素を使えたりする。

後はすごいストレートなフロアものってみんな作ってなくて、逆にそのポジションがあいていて、じゃあクラブDJ的につくるならそこでしょ、という感じで、たまたま無い部分が作れたっていうのが良かったかな。

●今までのDJ HASEBE作品と違うと感じる所はありますか？

自分的にはつくる度にクオリティは上がってる感じはするんだけど。自分自身で1曲つくったら、あ、こういう部分足りなかったなという所は次の作品でちゃんと反映させるし。まだまだ学ぶべき所はたくさんあるけど、トラックメーカーとして、丁度いい時に丁度いいチャンスというか、世の流れというか、上手い具合にいい状態でいられたね。

●feat. ZEEBRA／MUMMY-Dの理由は？

初の自分名義、DJ HASEBE名義で、アイスピックを96年、丁度4年前に出してて、それをメジャーの中で今だったら3人でこんな事も出来るよ、みたいな。SIVA1999／ZEUS2000もそうだったんだけど今だったらこんなの出来まっせ、みたいな。なんかそういう感じで、あの頃のアンダーのHIP HOPの盛り上がり的な部分をメジャーでもう一回やったらおもしろいかなと思って。何回も作業してるし、やっぱり一番好きなラッパーだし、仕事がやりやすいって言うのもあるし、一番素直に一番良いモノがたぶんつくれるだろうな、と。

●彼らはレコーディングが早いという評判ですが…。

そうだね、あんまりテイク録らなかったかなー。1日目録って、次の日もっといいの録れるということで2日目に本チャンを流しこんだんだけど、その2日目、最終日にサビを考え出して（笑）。そっからがまた長かったんだよね。でも実際はハマって、やっぱり時間をかけただけあっていいものが出来た。今回結構思ったよりもスムーズに出来たね。コラボレーションもので、ラッパーが2人以上いる時って、スケジュールもあるし、2人のテンションもあるし時間かかったりするんだけど、今回かなりお二方には助けられた。

●アルバムはどんな感じになりそうですか？

参加アーティストは、スズキモモコさんとZEEBRA、MUMMY-D、Ronny Jordan、HONEY DIPのたけちゃん（笑）、WATAさん。後はSugar Soul、Masayo Queen、MASTERMINDのコーラスや、ACOとかBIRDとかPUSIMのコーラスをやっているA3ATOちゃん、その子にソロをやってもらう。あと外人勢は、SPEECH、Omar、Les Nubians、MOS DEF、Razheal、DogE.fresh……です。

●アルバムのコンセプトは？

いろんな国の人と絡んで、アメリカ、ヨーロッパ中心に自分をアピールしていきたいなっていう部分が大きいアルバムだから。もちろん世界発売も考えていて、今進行途中なんだけど。世界へアピール的な部分が一番大きいコンセプトかな。その中に日本でのクラブDJとしてのプロデューサー的なサウンドというのを、今年はシングルでちょっと「バカ」「派手」っていうのを出したかったから（笑）、そこらへんがちょっとテーマになってるかもしれない。何かちょっと明るめというか、Adoreの時みたいなあんまり泣きの入った曲は作ってなくて。Adoreはマイナーコード感、泣きの入ったものが多かったんだけど、今回はメジャーコード感で派手なものが多いかな。

●発売日はいつですか？その後のツアーの予定は？

発売日は11月8日。ツアーは全然考えてないけど、最近地方にも全然行ってなかったから、いつも通りアルバム出した後、普通にクラブをプロモーションも兼ねてちょろちょろっと回って、一ヶ所一ヶ所長めに回していこうかなと。3〜4時間はガッチリ回して、本来のDJの姿を取り戻そうかなと。最近なまけてたから（笑）。ちゃんとレコード箱の中も変えて（笑）見直して。HONEY DIPではアルバム発売タイミングでなんかやれたらいいかな。でも気軽に肩の力を抜いて、あんまり派手な事はしないで。

●HASEBEさんから何か伝えたい事はありますか？

TABOOのビデオのオチは本当は光浦靖子だったという（笑）。事務所までオファーしてたんだけど、スケジュールが合わなくて。俺的にはあの絵をマジメにやることが耐えられなくて、絶対オチがないと成立しませんよ、みたいな話になっていて。もう光浦靖子しかないって。最後振り向いたら光浦靖子だったって（笑）。それでもうヘヴィローテーションでしょ（笑）。それがダメになって、どうしよっかなーって苦肉の作が玉子。そういうのを思いながら見て笑って下さい。

●日本語ラップがクラブでかかりにくいという意見についてどう思いますか？

実際アイテムが少ない。クラブを意識したものが少ないから、それに比例してかけられないっていうのがあるね。ハードコアものが悪いって言ってる訳ではないんだけど、それをクラブっていう場所で、そればっかりかけるっていうのは厳しいし。そこに何かメッセージがあって、ハードコアでもトラック的に跳ねた感じとか、曲調が結構明るい感じっていうのはあっちでよくあったりするし、そういう部分が単純に日本ではないっていう。日本語だから余計にそこら辺メリハリないと、ストレートに伝わっちゃうものだから、どこかで柔らかくする要素がないと、クラブで英語のものとかけるっていうのは難しいよね。俺はラッパ我リヤのWATARAI REMIXが最近ではあれがバッチリな感じだと思う。そういう部分での自分的な回答がMASTERMINDだね。

●最後に今後の活動予定は？

アルバム出したら、今ぼちぼち来ているプロデュースワークを片づけつつ、海外ものも何個か来てるのでそれもやって。今回のアルバムで最終目的はあっちのアーティストから依頼を受けたいっていう、そこをクリアしたくて。まあアピールのみです。

後は楽しく火曜日酒飲んで、みんなで楽しくしたいね。みんなも一緒にベロベロになろう〜！！（笑）

maxi single
"TABOO"
feat. momoko suzuki

1. TABOO feat. momoko suzuki
2. HONEY DIP feat. HONEY DIP DEEJAY'S
3. TABOO feat. momoko suzuki / DABO - Foreplay mix -
4. TABOO - instrumental -

WPC6-10070 ¥1,200 without tax
Now On Sale

maxi single
"MASTERMIND"
feat. ZEEBRA / MUMMY-D
c/w SUPER PLAYERS feat. RONNY JORDAN

1. MASTERMIND feat. ZEEBRA / MUMMY-D
2. SUPER PLAYERS feat. RONNY JORDAN
3. MASTERMIND feat. ZEEBRA / MUMMY-D - REMIX -
4. MASTERMIND - instrumental -

WPC6-10104 ¥1,200 without tax
Now On Sale

1st Alubm
"HEY WORLD"

Now Printing...

WPC6-10112 ¥3,059 tax in
2000.11.08 On Sale

> Interview : TAKESHI YANAGAWA (CISCO)